



よりなめらかな口当たりとクリーミーな味わい 新しい『SEVEN CAFÉ（セブンカフェ）カフェラテ』発売 ～11月1日（木）より全国一斉リニューアル～

「SEVEN CAFÉ（セブンカフェ）」新カップ・新マシンも12月上旬より順次導入

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古屋 一樹）は、店内の専用マシンで提供する上質なセルフ式のドリップコーヒー「SEVEN CAFÉ（セブンカフェ）」（以下：セブンカフェ）の『カフェラテ』を、ホット・アイスともにリニューアルし、11月1日（木）より全国で展開いたします。

今回のリニューアルでは、まろやかな口当たりとクリーミーな味わいの『カフェラテ』に必要なきめ細かい泡立ちを更に追求し、専用ミルクへの抽出時の熱の加え方を調整することで、理想的な泡立ちを実現しました。加えて、カフェラテの大切な要素である専用ミルクの原料を変更し、ミルク本来の甘みとコクがより感じられるよう仕立てました。こだわりのトリプル焙煎豆のコーヒーの香りをさらに引き立てる、風味の良い本格的なカフェラテがお楽しみいただけます。

また、セブンカフェのホットコーヒー、アイスコーヒーは、コーヒーのクオリティはそのままに、お客様の利便性をさらに追及したタッチパネル式モニター搭載の新たなコーヒーマシンに変更し、12月より新店および改装店から順次導入してまいります。

— 商品概要 —

『ホットカフェラテ』



価格（税込）

150円	レギュラー	180円
200円	ラージ	250円

<リニューアル開始日>

11月1日（木）より順次

<特長>

- ・専用ミルクへの抽出時の熱の加え方を調整することで、従来よりも泡立ちが約30%アップ。
よりなめらかでクリーミーな味わい。
- ・ミルクの原料を、より濃厚で、ミルクのコク・風味・甘さを感じられるよう変更。コク深いコーヒーの香りを高めながら、口当たりの良さも実現した『カフェラテ』。

『アイスカフェラテ』



≪ 「SEVEN CAFÉ（セブンカフェ）」累計販売数の推移 ≫

2013年1月	SEVEN CAFÉ 発売開始
2013年5月	5,000万杯突破
2013年7月	1億杯突破
2014年2月末	4.5億杯突破
2015年2月末	11.5億杯突破

2016年2月末	20億杯突破
2017年2月末	29億杯突破
2018年2月末	39億杯突破
2019年2月末	50億杯目標

— 「SEVEN CAFÉ (セブンカフェ)」 新カップ概要 —

<導入日>12月上旬より順次

<特長>

- ・すべてのカップにおいて、「SEVEN CAFÉ (セブンカフェ)」のシンボルマークを大きく強調し、よりシンプルな見た目に変更。
- ・ホット用カップは、セブン-イレブンのシンボルである「3色のライン」を凸凹で表現。オリジナルの表面加工により、質感や手触りにこだわった仕上がり。



— 「SEVEN CAFÉ (セブンカフェ)」 新マシン概要 —

<導入日>12月度新店・改装店より順次

<特長>

【お客様の利便性向上】

- ・タッチパネル式モニターを採用し、購入方法の動画を流すことで、より購入しやすい設定。
- ・モニターは英語の同時表記も可能になり、インバウンドにも対応可能に。
- ・ホットとアイス、レギュラーとラージのカップを自動検知するカップセンサーを搭載することで、ボタン選びの手間や、ボタンの押し間違いを防止。
- ・コーヒーのクオリティはそのままに、抽出時間を約2割短縮。

【作業負担を軽減】

- ・清掃が必要な部分を減らし、所要清掃時間を1台あたり約5分短縮。



以上